

碧南市監査委員公表第4号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定に基づき、総務部、市民協働部、会計課、監査委員事務局の令和元年度定期監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を公表する。

令和2年2月3日

碧南市監査委員 奥 谷 弘 和

碧南市監査委員 杉 浦 哲 也

令和元年度
定期監査報告書

総務部
市民協働部
会計課
監査委員事務局

碧南市監査委員

地方自治法第199条第4項の規定に基づき実施した定期監査について、同条第9項の規定によりその結果を報告します。

1 監査の種類 定期監査

2 監査の対象

総務部 秘書情報課、経営企画課、行政課、資産活用課
市民協働部 地域協働課、防災課、税務課、市民課
会計課
監査委員事務局

3 監査の着眼点

- (1) 収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているか。
- (2) 契約締結事務は、見積書等関係書類及び帳簿は确实かつ的確に整備されているか。
また、収入印紙は契約金額に応じて貼付され、かつ消印されているか。
- (3) 財産管理については、購入された備品等が適切に管理されているか。
また、財産が廃棄処分されている場合、廃棄の手続きがされているか。
- (4) 準公金の管理は適切であるか。
- (5) 前回の定期監査で指摘を受けた課題について改善されているか。

4 監査等の主な実施内容

定期監査資料に基づき、予算執行状況(差引簿)、その他関係帳簿の調査を行った。
その際、軽微な事務誤り等については、関係職員へ訂正するよう注意するとともに、回答を必要とする確認事項等がある場合、監査日までに回答を求め、事務改善が必要である場合は、監査日において関係職員に今後の事務改善を求めた。

5 監査等の実施場所及び日程

監査対象部課		実施日	実施場所
市民協働部	地域協働課、防災課、税務課、市民課	令和元年12月3日	監査委員室
総務部	秘書情報課、経営企画課、行政課、 資産活用課	令和元年12月24日	
会計課			
監査委員事務局			

6 監査の方法

財務事務において執行された事務が、関係法令の趣旨に則って適正に処理されているかについて、あらかじめ提出のあった定期監査資料に基づき、事務の経済性・効率性を確保するため補助職員に予算執行状況(差引簿)、その他関係帳簿の調査を命ずるとともに関係職員より所掌事務の執行状況等の説明を求め実施した。

7 監査の範囲

平成31年4月1日から令和元年10月末日までの間における財務事務の執行

8 監査の結果

〈秘書情報課〉

秘書、儀式、表彰、人件費の管理、職員の採用、退職、健康管理、メンタルヘルス、福利厚生、旅費、研修、コンピュータの利用計画・運用管理、庁内ネットワークの運用管理、社会保障・税番号制度、システム設計・プログラミング・オペレーション、各種統計調査等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽微な誤り等が若干見受けられた。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

秘書情報課の管理運営に伴う予算執行状況については、次のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳 入〉

令和元年10月31日現在（単位 千円・％）

科 目 (款) (目)		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	予算現額 に対する 収入割合 $C/A \times 100$
国庫支出金	総務費国庫補助金	1,000	0	0	0	0.0
県支出金	総務費委託金	6,051	2,961	2,762	199	45.6
諸収入	雑入	5,846	2,800	2,800	0	47.9
合 計		12,897	5,761	5,562	199	43.1

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 $B/A \times 100$
総務費	一般管理費	1,404	972	432	69.2
	秘書管理費	14,674	11,787	2,887	80.3
	人事管理費	684,610	285,189	399,421	41.7
	電算管理費	199,111	161,923	37,188	81.3
	統計調査総務費	14,972	8,127	6,845	54.3
	諸統計費	6,023	1,212	4,811	20.1
合 計		920,794	469,210	451,152	51.0

（注） 一般、特別会計の人件費（人事管理費の共済費、賃金を除く。）について管理する
が記載はしていない。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

臨時職員の共済費、賃金	273,882 千円
行政情報系システム運用事業使用料・賃借料	102,560 千円
行政情報系システム開発事業使用料・賃借料	16,949 千円
故山中寛三氏市葬執行事業	7,892 千円

などである。

(4) 財産管理

秘書情報課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈経営企画課〉

総合計画・実施計画の策定及び推進、広報へきなんの発行、市民広聴、ホームページ、職員の提案制度、広域行政、地域情報化の推進に関する事務、ふるさと応援寄附金制度に関する事務、シティプロモーション等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、おおむね適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽微な誤り等が若干見受けられた。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

経営企画課の管理運営に伴う予算執行状況については、次のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳 入〉

令和元年10月31日現在（単位 千円・％）

科 目 (款) (目)		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	予算現額 に対する 収入割合 $C/A \times 100$
国庫支出金	総務費委託金	98	78	78	0	79.6
県支出金	総務費県補助金	1,000	0	0	0	0.0
	移譲事務交付金	3,094	2,585	2,585	0	83.5
財産収入	利子及び配当金	776	773	773	0	99.6
	財産売払収入	2	0	0	0	0.0
寄附金	総務費寄附金	1,300,000	524,781	513,711	11,070	39.5

諸収入	雑入	2,455	1,135	1,135	0	46.2
合 計		1,307,425	529,352	518,282	11,070	39.6

収入済額の主なものは、ふるさと応援寄附金 513,711千円である。

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 B/A×100
総務費	企画費	15,817	13,300	2,517	84.1
	広報広聴費	755,633	239,335	516,298	31.7
合 計		771,450	252,635	518,815	32.7

(注) 経営企画課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

令和元年度ふるさと応援寄附金事業委託料 173,242 千円

第6次碧南市総合計画策定業務委託 3,993 千円

コミュニティFM番組制作負担金 5,465 千円

などである。

(4) 財産管理

経営企画課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈行政課〉

例規制定、選挙管理委員会・固定資産評価審査委員会の事務、情報公開、文書管理、財政の企画調整、予算の編成及び執行管理、市債の総括、決算統計調査、新地方公会計に関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽易な誤り等が若干見受けられた。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

行政課の管理運営に伴う予算執行状況については、次のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳 入〉

令和元年１０月３１日現在（単位 千円・％）

科 目 (款) (目)		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	予算現額 に対する 収入割合 $C/A \times 100$
地方譲与税	地方揮発油譲与税	55,000	13,914	13,914	0	25.3
	自動車重量譲与税	134,000	39,896	39,896	0	29.8
	森林環境譲与税	2,738	1,346	1,346	0	49.2
利子割交付金	利子割交付金	15,000	4,653	4,653	0	31.0
配当割交付金	配当割交付金	73,000	23,312	23,312	0	31.9
株式等譲渡所得割交付金	株式等譲渡所得割交付金	60,000	0	0	0	0.0
地方消費税交付金	地方消費税交付金	1,363,000	775,921	775,921	0	56.9
自動車取得税交付金	自動車取得税交付金	56,000	35,836	35,836	0	64.0
環境性能割交付金	環境性能割交付金	22,000	0	0	0	0.0
地方特例交付金	地方特例交付金 (減収補てん特例交付金)	63,000	85,462	85,462	0	135.7
地方交付税	地方交付税	45,000	0	0	0	0.0
交通安全対策特別交付金	交通安全対策特別交付金	12,000	5,418	5,418	0	45.2
使用料及び手数料	総務費手数料	1	0	0	0	0.0
県支出金	総務費委託金	54,993	17,687	17,687	0	32.2
財産収入	利子及び配当金	5,604	0	0	0	0.0
	財産売払収入	1	1	1	0	100.0
寄附金	総務費寄附金	1	0	0	0	0.0

繰入金	基金繰入金	31,363			0	0.0
繰越金	繰越金	1,663,512	1,663,512	1,663,512	0	100.0
諸収入	市預金利子	879	112	112	0	12.7
	雑入	31,713	103	97	6	0.3
市債	農林水産業債	46,200	0	0	0	0.0
	土木債	418,100	0	0	0	0.0
	公営住宅債	82,200	0	0	0	0.0
	教育債	104,200	0	0	0	0.0
合 計		4,339,505	2,667,173	2,667,167	6	61.5

収入済額の主なものは、

地方消費税交付金

775,921 千円

繰越金（繰越明許費以外）

1,663,512 千円

などである。

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 B/A×100
総務費	一般管理費	39,729	22,524	17,205	56.7
	財政管理費	137,969	4,027	133,942	2.9
	選挙管理委員会費	2,031	1,485	546	73.1
	愛知県議会議員一般選挙費	23,940	3,348	20,592	14.0
	参議院議員通常選挙費	31,009	25,983	5,026	83.8
	碧南市長・碧南市議会議員一般選挙費	4,740	0	4,740	0.0
衛生費	上水道費	5,478	0	5,478	0.0
	病院費	1,369,829	1,369,829	0	100.0
災害復旧費	公共施設災害復旧費	20,000	0	20,000	0.0
公債費	元金	1,133,290	569,825	563,465	50.3
	利子	52,590	25,368	27,222	48.2
予備費	予備費	19,333	0	19,333	0.0
合 計		2,839,938	2,022,389	817,549	71.2

(注) 一般管理費中の給与、職員手当等、共済費を除く行政課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

病院事業会計負担金	995,093 千円
病院事業会計出資金	374,736 千円
市債償還金（元金）	569,825 千円
市債償還金（利子）	25,368 千円

などである。

(4) 財産管理

行政課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈資産活用課〉

工業用地の確保、市有財産の有効活用、土地開発公社、公共施設等総合管理計画、庁舎及び庁用車両の管理・運行、建設工事・委託・物品の入札及び契約、指名願いの資格審査、建設工事の検査・指導に関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽微な誤り等が若干見受けられた。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

資産活用課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳 入〉

令和元年10月31日現在（単位 千円・％）

科 目 (款) (目)		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	予算現額 に対する 収入割合 $C/A \times 100$
使用料及 び手数料	総務費使用料	1,048	977	964	13	92.0
県支出金	総務費県補助金	13	0	0	0	0.0
財産収入	財産貸付収入	19,056	4,836	4,680	156	24.6
	利子及び配当金	6,899	6,899	6,899	0	100.0
	財産売払収入	100,000	28,765	16,572	12,193	16.6
諸収入	雑入	14,382	6,632	4,942	1,690	34.4
合 計		141,398	48,109	34,057	14,052	24.1

収入済額の主なものは、

財産売払収入(入船町6丁目(205.59㎡)、平七町3丁目(173㎡)) 13,156 千円
などである。

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 $B/A \times 100$
総務費	財産管理費	360,107	262,748	97,359	73.0
	開発推進費	5,085	1,313	3,772	25.8
合 計		365,192	264,061	101,131	72.3

(注) 資産活用課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

民有地借地料	90,628 千円
庁舎建物管理業務委託	20,399 千円
庁舎宿日直警備業務委託	12,873 千円
庁舎電話交換業務等委託	12,727 千円
庁舎清掃業務委託	12,462 千円
バス借上げ委託	6,298 千円
庁舎維持管理事業電気料	20,257 千円
庁用車両維持管理事業燃料費	6,813 千円

などである。

(4) 財産管理

資産活用課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈地域協働課〉

地域協働の推進、地域まちづくり計画の調整及び推進、連絡委員、市民活動センター、市民憲章の推進、国際交流・姉妹都市及び友好都市の交流、男女共同参画推進、市民まつり、地域イベント、交通安全推進、防犯に関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽易な誤り等が若干見受けられた。

(3) 要望事項

コミュニティ助成事業について、地元町内会等に制度周知を行い、活用いただきたい。

(4) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

地域協働課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳入〉

令和元年10月31日現在（単位 千円・％）

科 目 (款) (目)	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	予算現額 に対する 収入割合 $C/A \times 100$
----------------	-----------	----------	-----------	--------------	--

財産収入	利子及び配当金	232	0	0	0	0.0
繰入金	基金繰入金	4,647	0	0	0	0.0
諸収入	雑入	4,000	240	0	240	0.0
合 計		8,879	240	0	240	0.0

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 B/A×100
総務費	姉妹友好都市費	4,335	4,011	324	92.5
	市民協働費	176,684	173,831	2,853	98.4
	交通安全対策費	125,876	72,674	53,202	57.7
合 計		306,895	250,516	56,379	81.6

(注) 地域協働課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

地域振興事業補助金（全町内会）	40,463 千円
連絡事務事業委託料（新川・中央・大浜・棚尾・旭・西端地区）	38,185 千円
区民館等運営事業補助金	32,491 千円
道路照明灯・防犯灯電気料	23,645 千円
碧南市市民活動センター指定管理料	17,914 千円
元気ッス！へきなん実施事業委託	10,780 千円
連絡委員会事業委託料（新川・中央・大浜・棚尾・旭・西端地区）	10,164 千円

などである。

(4) 財産管理

地域協働課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈防災課〉

防災、各種防災計画、消防団及び消防予備隊、防災意識の普及及び啓発、国民保護法、防災対策にかかる備蓄物品に関する調達及び管理、自主防災組織、業務継続計画、水防を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽微な誤り等が若干見受けられた。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

防災課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳 入〉

令和元年10月31日現在（単位 千円・％）

科 目 (款) (目)		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	予算現額 に対する 収入割合 $C/A \times 100$
県支出金	消防費県補助金	17,995	22,028	0	22,028	0.0
諸収入	雑入	10,319	9,225	9,225	0	89.4
合 計		28,314	31,253	9,225	22,028	32.6

収入済額の主なものは、消防団員退職報奨金 9,170,000円である。

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 $B/A \times 100$
消防費	消防費	1,118,519	1,059,292	59,227	94.7
	水防費	3,828	1,685	2,143	44.0
	防災費	61,859	45,557	16,302	73.6
合 計		1,184,206	1,106,534	77,672	93.4

(注) 防災課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

衣浦東部広域連合分担金（共通経費分）	948,994 千円
衣浦東部広域連合分担金（単独経費分）	37,977 千円
第1分団消防ポンプ車1台	19,360 千円
消防団業務委託料（4月～9月）	20,361 千円
消防予備隊業務委託料（4月～9月）	12,152 千円

などである。

(4) 財産管理

防災課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈税務課〉

固定資産評価、市民税・固定資産税・都市計画税・軽自動車税及びたばこ税の賦課・減免・徴収・還付・督促、コンビニ納付、差し押え等の滞納処分、西三河地方税滞納整理機構との連絡調整、国有資産等に対する交付金、特別とん譲与税の受入れ業務等に関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽微な誤り等が若干見受けられた。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

税務課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳 入〉

令和元年10月31日現在（単位 千円・％）

科 目 (款) (目)		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	予算現額 に対する 収入割合 C/A×100
市税	個人市民税	4,898,400	5,025,488	2,643,142	2,382,346	54.0
	法人市民税	2,009,700	1,334,449	1,307,271	27,178	65.0
	固定資産税	8,664,400	8,982,538	6,123,060	2,859,478	70.7
	国有資産等所在 市町村交付金	21,000	22,560	22,560	0	107.4
	軽自動車税	181,400	190,633	180,907	9,726	99.7
	市たばこ税	465,000	280,452	280,457	△ 5	60.3
	都市計画税	1,140,600	1,161,248	791,745	369,503	69.4
小 計		17,380,500	16,997,368	11,349,142	5,648,226	65.3
地方譲与 税	特別とん譲与税	45,000	24,212	24,212	0	53.8
使用料及 び手数料	総務費手数料	2,140	2,142	2,116	26	98.9
県支出金	総務費委託金	121,000	45,485	45,485	0	37.6
財産収入	財産売払収入	1	2	2	0	200.0
諸収入	延滞金	15,300	11,882	11,882	0	77.7
	弁償金	2	1	1	0	50.0
	雑入	398	12	12	0	3.0
合 計		17,564,341	17,081,104	11,432,852	5,648,252	65.1

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 B/A×100
総務費	税務総務費	7,352	7,013	339	95.4
	賦課徴収費	122,553	79,797	42,756	65.1
合 計		129,905	86,810	43,095	66.8

（注） 税務総務費中の給料、職員手当等、共済費を除く税務課の管理する予算について
計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

市税等還付金・充当金・還付加算金

39,171 千円

航空写真撮影・異動判読業務委託

12,210 千円

平成33基準年度土地評価替え支援業務委託	9,085 千円
土地家屋課税データ更新業務委託	5,060 千円
納税通知書印刷印字封入封緘業務委託	3,957 千円

などである。

(4) 財産管理

税務課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈市民課〉

戸籍・住民基本台帳関係に関する事務、印鑑登録に関する事務、マイナンバーカード及び通知カードに関する事務、中長期在留者、火葬埋葬許可、市民相談及び人権擁護委員、一般旅券発給に関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽微な誤り等が若干見受けられた。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

市民課の管理運営に伴う予算執行状況については、次のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳入〉

令和元年10月31日現在（単位 千円・％）

科 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	予算現額 に対する 収入割合
-----	------	-----	------	-------	----------------------

(款)	(目)	A	B	C	B-C	C/A×100
使用料及び手数料	総務費手数料	21,609	12,341	12,034	307	55.7
国庫支出金	総務費国庫補助金	9,363	5,680	2,840	2,840	30.3
	総務費委託金	1,129	1,443	1,443	0	127.8
県支出金	総務費委託金	143	73	73	0	51.0
諸収入	雑入	32,026	5,221	4,964	257	15.5
合 計		64,270	24,758	21,354	3,404	33.2

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 B/A×100
総務費	戸籍住民基本台帳費	70,437	35,236	35,201	50.0
合 計		70,437	35,236	35,201	50.0

(注) 戸籍住民基本台帳費中の給料、職員手当等、共済費を除く市民課の管理する
予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

戸籍総合システム機器更新リース	6,085 千円
コンビニ交付サービス使用料	4,840 千円
戸籍総合システム保守サービス委託	3,109 千円
収入印紙購入	9,020 千円

などである。

(4) 財産管理

市民課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管
状況について監査を行った。

〈会計課〉

現金の出納及び保管、公金の振替事務、支出負担行為の確認と支出命令の審査並び
に決算の調整、マイナンバー、コンビニ収納、備品の管理、県証紙の受払保管に関す
る事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

なし

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

会計課の管理運営に伴う予算執行状況については、次のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳 入〉

令和元年10月31日現在（単位 千円・％）

科 目 (款) (目)		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	予算現額 に対する 収入割合 $C/A \times 100$
諸収入	雑入	278	134	127	7	45.7
合 計		278	134	127	7	45.7

収入済額の雑入は、愛知県収入証紙売りさばき手数料である。

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 $B/A \times 100$
総務費	会計管理費	19,389	12,110	7,279	62.5
合 計		19,389	12,110	7,279	62.5

(注) 会計課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

歳入事務電算処理委託料

7,938 千円

などである。

(4) 財産管理

会計課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈監査委員事務局〉

例月出納検査、決算審査、財政健全化判断比率等審査、定期監査、財政援助団体等監査、その他監査及び公平審査に関する事務を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

なし

(3) 財務管理

ア 支出事務について

支出事務について、支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて予算執行状況（差引簿）、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

監査委員事務局の管理運営に伴う予算執行状況については、次のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳 出〉 令和元年10月31日現在（単位 千円・％）

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 $B/A \times 100$
総務費	一般管理費	427	157	270	36.8
	監査委員費	3,318	2,161	1,157	65.1
合 計		3,745	2,318	1,427	61.9

(注) 監査委員費中の給料、職員手当等、共済費を除く監査委員事務局の管理する予算について計上した。

(4) 財産管理

監査委員事務局が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。